



がわっぴー・かどっぴー

ふれあい

平成30年6月 NO3
発行 門川町教育研究所
所長 新原とも子
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)

6月18日7時58分 大阪府北部地震発生、最大震度6弱(M6.1)
備えは大丈夫ですか？門川町一斉避難訓練に参加されましたか？！

6月18日、ちょうど登校・通勤時間帯に発生した大阪府北部地震！皆さんはどう受け止められたのでしょうか？最近、各地で地震が起きています。日向灘地震が今起きたら！と、対岸の火事では済まされない危機感を覚えます。物心両面にわたって、ご自身や家族の備えは大丈夫でしょうか？いろいろな事を想定して、再度確認しておきましょう。そして、学校で確認していると思いますが、我が子と通学路と一緒に歩き、危険性がある箇所といざという時の対処法を共有しておきましょう。

門川町では、5月27日に町一斉避難訓練を実施しました。今回も「防災リュック・ラジオ・懐中電灯を持って避難」をテーマとした津波、土砂災害避難訓練でした。訓練の際に確認はしたのですが大阪の地震を機に、防災リュックの中身を再確認してみました。阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震から年月が経つごとに「大地震は必ず来る」という思いが強くなってきます。「釜石の奇跡」の教訓を忘れないようにしましょう。この避難訓練に小・中学生の参加を促し「自分の命は自分で守る」こと、命を守るための訓練であることを教えていくことは、私たち大人の役目です。



小・中学生の参加が増えたと嬉しいです！

一斉避難訓練（南ヶ丘地区）の様子です！



今回は消火訓練も実施したよ！

消火栓の位置と開け方確認

消火栓とホースのつながり方

ホースの伸ばし方



放水を体験しました

意外と知らない？

これがなかなか難しい！



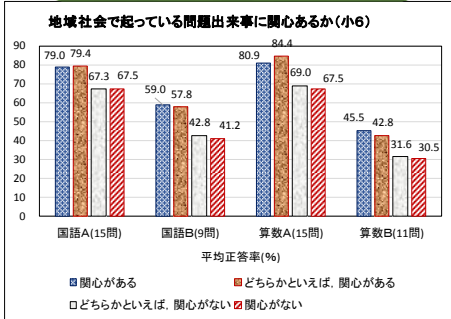
今年も南ヶ丘地区の避難訓練に参加しました。避難場所は、標高23mの南ヶ丘公民館です。写真のように、坂を100mほど上るのはなかなか大変ですが、今年は120名ほどの参加があったようです。嬉しいことに、小中学生の参加が昨年より大きく増えました。特に中学生の参加があったことは、高齢者の方々にも安心感を抱かせてくれます。

今回、地区ごとに消防団の参加があり「消火栓」の使い方指導があったことは高く評価できると思います。実際に放水体験もあり、このような有意義な訓練を続けることで参加者も増えていくと思います。

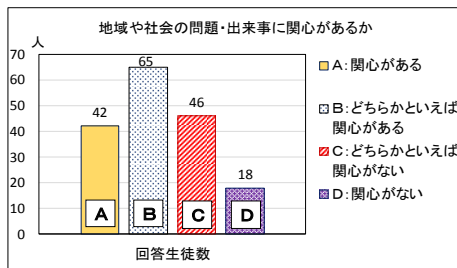
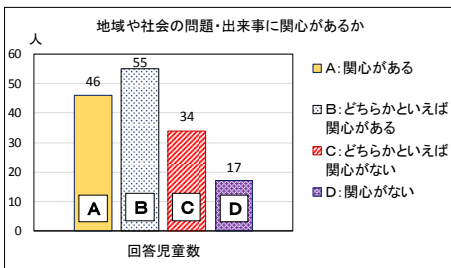
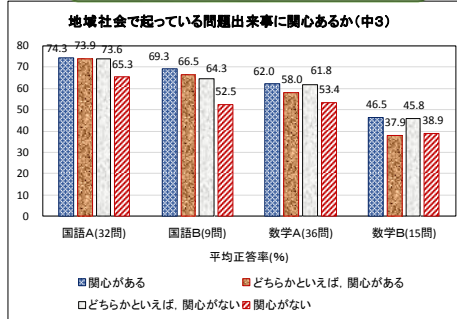
「地域や社会で起きている問題や出来事への関心度」と正答率の関係（昨年度全国学テ結果）

（設問） 地域や社会で起きている問題や出来事に関心がありますか

小学6年



中学3年



グラフを見ると、小6・中3ともに「関心がある」ほど正答率が高くなっています。特に小6は差がはっきり表れています。「ある・どちらかといえばある」と、「ない・どちらかといえばない」グループの差は11.5～最大17.8Pointです。中3では最大16.8Point差です。また、国語A・B、算数(数学)A・Bほぼ同じ傾向にあります。学力向上には、視野を広く持つことも大切であると思われる。



下のグラフは、この設問に対する町内の回答児童・生徒数を示しています。A・B合わせると小6児童66%、中3生徒63%が「関心がある・どちらかといえば関心がある」という結果です。この数字を皆さんはどう受け止められますか？数値を上げていくには、いろいろ仕掛けを考えて、関心を持たせるように仕向けていくことも一つの手です。

本の一節に
残った

「誰もが昔は生徒でした。教室で、グラウンドで、先生がくれた言葉に、いま、ありがとう！」。ラジオ番組「ありがとう、先生！」のナレーター純名里沙さんのナレーションです。この番組が伝える、生徒に届けられた先生の言葉をまとめた本の一節を紹介します。

〔出典：TOKYO FM 発行「ありがとう、先生！」より〕



「根気」が強くなるコトバ～「一番強いのは、“続ける才能”」

～美術系の高校に通っているとき、まだ自信も実力も確立してない私達に「やめなければ必ずうまくなくていく」と励ましてくれました。これからも“続ける才能”を持ち続けていたいと思います。

子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話（門川町教育相談室）
Tel・Fax 63-1566

～～返信欄（教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。）～～

